

# 内閣府特命担当大臣・副大臣挨拶

## 科学的知見を基に国民に分かりやすいメッセージを。

平成25年1月21日(月)、食品安全委員会第460回会合に、12月に発足した安倍内閣において食品安全担当として就任された森まさこ内閣府特命担当大臣と伊達忠一内閣府副大臣が出席され、冒頭にご挨拶をいただきました。

### 大臣挨拶

森 まさこ

内閣府特命担当大臣  
(消費者及び食品安全)



このたび食品安全担当大臣を拝命いたしました、森まさこでございます。

食品安全委員会は、平成15年7月に発足し、本年7月で10周年を迎えられ、これまで、千三百件近くのリスク評価を終えられていると伺っています。熊谷委員長をはじめ、委員の先生方並びに専門委員の皆様方の日ごろのご努力に心から敬意を表します。

食品をめぐるリスクが多様化する中、消費者一人一人がリスクを正しく理解しつつ、食品を選ぶことができるよう、科学に基づき中立公正な立場からリスク評価を行い、その結果を分かりやすく情報提供していくことは、極めて重要であると考えます。リスク評価機関として、食品安全委員会が、引

き続き、その機能をいかに発揮されるように、厚生労働省、農林水産省、消費者庁等々と連携しながら、食品の安全性が更に向上されることを、強く期待しております。

また、食品の安全と放射能に関するリスクコミュニケーションについても、総理から特に指示がございますので、風評被害の防止を図るために、これに尽力します。

食品の安全性を確保し、国民の皆様安心して暮らしていただけるよう、全力を集中し、がんばってまいります。委員の先生方、専門委員の皆様のご協力をお願いしながら、このたびの私の挨拶といたします。

### 副大臣挨拶

伊達 忠一

内閣府副大臣



このたび食品安全担当の副大臣を拝命いたしました、伊達忠一でございます。

私は、消費者行政も併せて担当いたします。政府全体のリスクコミュニケーションは、消費者庁が調整機能を担っていますが、国民が安全に、食事や調理をすることができるような環境をつくるのが食品安全委員会の役割で、その結果を分かりやすく情報提供していくことが重要であると考えております。この委員会が、引き続き、その役割をいかに果たされることを、強く期待しております。

最後になりますが、私は全力で、我が国の食品の安全性を確保していく決意であることを申し上げまして、私の挨拶といたします。



## ジュニア食品安全ゼミナール

中学生を対象に、「食品の安全性」についてグループ対抗のクイズを通じて学んでもらい、食品安全委員会委員と意見交換をするジュニア食品安全ゼミナール。平成24年度も、全国3か所で開催しました。



ホーム > 意見交換等 > 意見交換会、指導者育成講座及び関係団体等との懇談会の開催案内及び実績  
[http://www.fsc.go.jp/koukan/dantai\\_jisseki.html](http://www.fsc.go.jp/koukan/dantai_jisseki.html)

### 鋭い質問や日常生活の中で思う疑問が 様々飛び出す意見交換

食品の安全性に対して、興味を持ち、冷静に判断する目を育む目的でスタートしたジュニア食品安全ゼミナール。地方自治体の協力も得て、3年目を迎えました。

食品安全関連用語をグループで完成させるクイズとその解説、食品安全委員会委員への質問の2部構成です。中学生から、「グループで楽しくできた」など、クイズへの高評価をもらっています。

委員への質問では、ADI(一日摂取許容量)設定に必要な動物実験について関心を持つ生徒や、食中毒がどのようにして起こるかを質問する生徒、「チョコレートを食べ過ぎたら体にどんな影響があるか」といった、生活の中でふと思った疑問をぶつける生徒など様々です。それらひとつひとつに委員が回答します。この時間は、委員やスタッフにとって「どんな質問が飛び出すか」緊張すると共に、新鮮な驚きもある貴重な時間です。ご協力いただいた各中学校の関係者の皆様に感謝いたします。



クイズの回答を作成中(洲本市立五色中学校)

開催自治体	開催日時	協力校	参加人数
佐賀県	10月10日(水) 14:20~15:10	佐賀県立 致遠館中学校	1年生160名
熊本県	11月10日(土) 10:50~11:50	和水町立 菊水中学校	全校生徒158名 +保護者
洲本市 (兵庫県)	11月15日(木) 14:30~15:20	洲本市立 五色中学校	1年生107名